

「下垂体研究者の集い」記録

1976年～1985年

下垂体研究会
1990年

「下垂体研究者の集い」記録

はじめに

「下垂体研究者の集い」は1976年9月の岐阜県川島町内藤記念館において第1回の集いが持たれ、1985年8月大阪吹田市サニーストンホテルを会場とした第10回集会をもって幕がとじられ、「下垂体研究会」に発展的解消したものである。この期間は国際的にも下垂体研究に大きな発展が見られた時期でもあり、この「集い」に参加された研究者の国際的活躍も大いに評価されるとともに、その交流の場として「集い」のはたした役割は少なからざるものがあつたと思われる。1988年東京での下垂体研究会幹事会で「集い」の記録と云う発言があり、以下は事務局のまとめたものであるが、この間の会員各位の御協力に御礼申し上げる次第である。

昭和51年7月5日

「下垂体研究者の集まり」へのお誘い

梅雨があけ 暑い日が続きますが、皆様方におかれましてはお元気にご研究の事とお慶び申し上げます。

さて、現在の学界の趨勢をみますと、下垂体に関する関心が頗る高くなつてゐるように思われます。我国でも数多くの方々各分野で下垂体に関する研究を続けておいでになりますが、情報や意見の交換の場が比較的少ないように考えられます。関連学会もいくつかありますが、突っ込んだ意見の交換をする場としては充分ではないようですので、学会と異なつた形式による討論会を持つ必要が出てくるように考えられます。

このような観点に立ちまして、発起人は、あまり学会のように形式ばらないで互いに腹藏なく討論でき、しかも各研究者の立場を理解する場をすることで意見の一致をみましたので、ここに、「下垂体研究者の集まり（仮称）」という自由な討論会を作ることに致したいと存じます。主題は下垂体としてはありますが、これを支配器官、標的器官から広い視野で眺

めようという立場をとっております。第1回は「我国下垂体研究者の現況と問題点」という事でできるだけ多くの方々にお話をしていただき、我国の下垂体研究の動向をまとめ、これをもとにして、第2回以降のテーマを選んで、会を進めたいものと思っています。

このような集まりは、比較的時間のとり易い時期がよろしいかと思いますので、毎年1回夏休みの終りの時期を選ばせていただくことに致しました。経済的にもできるだけ個人負担の少ない形にもって行くつもりで、スポンサーなど探しておりますが、発起人の一人、吉村不二夫教授のお世話で内藤科学財団の後援をいただける事になっております。

なお、この集会にお誘いする方々は、基礎領域の方に限り、地位を問わず、第一線で活躍されている方々を一応選ばせていただきました。おそらくは発起人の気付かぬ方で研究者リストにもれている場合もあるかと思えますので、ご推挙いただければ幸いです。

どうぞ遠慮なく話題提供の申し込みをいただきたく御願ひ申し上げます。申込者がどの位あるか見当がつきません。従って一演題につき講演と討論時間をどの位にするかは今のところ不確定ですが、一人の持ち時間の合計を約30~40分として、ゆっくりした、いわば合宿形式による勉強会のようなものになりたいと考えております。初回は以上のような形式で試みに催してみますが、次回からよりよい実際的な会に修正したい所存であります。

発起人

石 居 進	川 上 正 澄	黒 住 一 昌
小 林 英 司	佐 野 昌 雄	佐 野 豊
大 黒 成 夫	高 杉 運	広 重 力
見 上 晋 一	山 本 清	横 山 昭
吉 村 不二夫	若 林 克 己	

以上

第1回「下垂体研究者の集い」

1976年9月4、5、6日 岐阜県川島町内藤記念館

世話人 吉 村 不二夫

大 黒 成 夫

講演時間20分、討論15分

演題：下垂体—機能と構造 14題

視床下部—下垂体系 8題

参加人員 38名

第2回「F下垂体研究者の集い」

1977年9月1、2、3日 東京、慈恵医大高木会館

世話人 吉村不二夫

講演時間20分、討論20分

演題：下垂体と下垂体ホルモン 16題

視床下部 4題

参加人員 約50名

第3回「下垂体研究者の集い」

1978年9月5、6、7日 徳島、徳島大学医学部臨床第1講堂

大塚製薬・潮騒荘

世話人 大黒成夫

講演時間20分、討論12～15分

演題：下垂体とそのホルモン 23題

視床下部、脳 10題

参加人員 61名

第4回「下垂体研究者の集い」

1979年8月30、31日、9月1日 前橋、群馬厚生年金会館

世話人 黒住一昌

若林克己

講演、討論30分

演題：下垂体 15題

視床下部 11題

参加人員 71名

第5回「下垂体研究者の集い」

1980年7月17、18、19日 京都、京都府立ゼミナールハウス
(京都府北桑田郡京北町)

世話人 佐野 豊
井端 泰彦
星野 一正

講演、討論約20分

演題：下垂体 31題

視床下部 11題

参加人員 約80名

第6回「下垂体研究者の集い」

1981年7月16、17、18日 瀬戸市、愛知県労働者研修センター

世話人 横山 昭
佐野 昌雄

講演、討論20分

演題：下垂体とそのホルモン 33題

視床下部、脳 5題

参加人員 約90名

第7回「下垂体研究者の集い」

1982年7月12、13、14日 東京、国民年金中央会館
(こまばエミナース)

世話人 新井 康允
石居 進
菊山 栄
林 纈治

講演、討論約20分

演題：下垂体とそのホルモン 35題

視床下部、脳 18題

(早稲田大学百年記念シンポジウム「脳の性分化と脳下垂体」を含む)

参加人員 150人

第8回「下垂体研究者の集い」

1983年7月21、22、23日 盛岡、岩手第一ホテル

世話人 見上晋一

講演、討論15分

演題：下垂体とそのホルモン 36題

視床下部 11題

参加人員 111人

第9回「下垂体研究者の集い」

1984年11月14、15、16、17日 東京、日本学会館

"International Symposium on the Pituitary Gland"

会長 吉村不二夫

組織委員会委員長 大黒成夫

演題：下垂体とそのホルモン 62題

視床下部、脳 19題

(ポスター30題を含む)

Proceedings: F. Yoshimura & A. Gorbman(eds)

"Pars Distalis of the Pituitary Gland"

Structure, Function and Regulation

549頁 1986年 Excerpta Medica, Amsterdam

参加人員 178人

第10回「下垂体研究者の集い」

1985年8月30、31日、9月1日 大阪、吹田サニーストンホテル

世話人 塩谷弥兵衛

講演、討論15分

演題：下垂体 46題

視床下部 12題

参加人員 120名

<第1回>

- 1 春日 清一 (環境庁国立公害研究所)
「メダカの成長ホルモン産生細胞の周年変化、筋肉内及び卵巣内移植、性ホルモン投与による組織学的変化について」
- 2 川島 誠一郎 (東大・理・動物)
「老令ラットにおける前葉機能」
- 3 佐野 昌雄 佐々木 文彦 (愛知学院大・歯・解剖)
「下垂体前葉の計量組織学的研究 (プロラクチン細胞の顆粒について)」
- 4 石居 進 (早大・教育・生物)
「Radioreceptor Assay による生殖腺刺激ホルモンの比較内分泌学的研究」
- 5 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「ラット血中LHの多様性を思わせる測定結果について」
- 6 伊藤 明弘 (国立癌センター研究所・病理)
「齧歯類の下垂体腫瘍」
- 7 小林 靖夫 (岡山大・理・生物)
「マウス下垂体中葉の機能について」
- 8 太田 吉彦 (静岡大・理・生物)
「下垂体隆起部の構造」
- 9 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・解剖)
「視床下部刺激による下垂体後葉の超微構造の変化」
- 10 瓦井 康之 (群馬大・内分泌研・形態)
「下垂体前葉細胞の免疫組織学的同定」
- 11 黒住 一昌 井上 金治 (群馬大・内分泌研・形態)
「2種類のACTH細胞について」
- 12 渡辺 勇一 大黒 成夫 (徳島大・医・解剖)
「ラット下垂体前葉各種細胞の分化時期とその出現部位」
- 13 塩田 俊朗 (慈恵医大・解剖)
「LH-RH の下垂体前葉細胞分裂誘起作用について」
- 14 江口 保暢 (慈恵医大・解剖)
「ラット胎生期の副腎皮質・甲状腺・生殖腺に対する間脳・下垂体系の機能」
- 15 見上 晋一 (岩手大・農・家畜解剖)
「鳥類の視床下部-下垂体系の電子顕微鏡的研究」
- 16 小林 英司 常木和日子 (東大・理・臨海)
「円口類の視床下部-下垂体系」
- 17 川上 正澄 (横浜市大・医・生理)
「辺縁-視床下部-卵巣系のLH放出に関する周期性リズム形成について」

- 18 広重 力 (北海道大・医・生理)
「視床下部－下垂体－副腎皮質系の日周リズム」
- 19 横山 昭 (名古屋大・農・繁殖)
「正常及び長期泌乳ラットにおける吸乳刺激と下垂体－性腺・副腎系との関連」
- 20 林 綱治 (国立癌センター・内分泌)
「新生雌ネズミの前脳底部破壊と性ステロイド投与」
- 21 井端 泰彦 (京都府医大・解剖)
「Preoptic area の微細構造と、そこに分布するCA神経線維について」
- 22 西塚 雅子 (東大・理・動物)
「幼若マウス視床下部弓状核の有芯顆粒について」

<第2回>

- 1 大黒 成夫 松村 英夫 (徳島大・医・第二解剖)
「LII 細胞の生後発育におよぼす性ステロイドの影響」
- 2 若林 克己 服部 真彰 (群馬大・内分泌研・ホルモン測定センター)
「LII の多様性、その2」
- 3 曾爾 強 (慈恵医大・第二解剖)
「LRII, TRII 連続微量注入による前葉 basophils の動きと糖蛋白ホルモンの検定値」
- 4 渡辺 勇一 絹谷 政江 大黒成夫 (徳島大・医・第二解剖)
「単層培養法による下垂体前葉細胞に関する基礎的実験」
- 5 瓦井 康之 井上金治 小山 孝 (群馬大・内分泌研・形態部)
「ラット、ウサギ、ブタ、ウシの下垂体前葉 ACTH 細胞について」
- 6 伊藤 明弘 (国立癌センター・第二組織病理)
「副腎皮質ホルモンに感受性を示す(壊死効果)マウスの可移植性 ACTH 分泌下垂体腫瘍」
- 7 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・第三解剖)
「家兎下垂体前葉の Stellate cell について」
- 8 小林 靖夫 (岡山大・理・生物)
「哺乳動物下垂体中葉の機能について」
- 9 山下 和雄 佐野 昌雄 (名古屋大・医・第二解剖)
「内分泌器官の形態計量における一つの試み」
- 10 松本 明 (順天堂大・医・第二解剖)
「下垂体ホルモン分泌調節と視床下部弓状核のシナップス」
- 11 見上 晋一 (岩手大・農・家畜解剖)
「鳥類の視床下部・下垂体・性腺系」
- 12 渡辺 憲二 井端 泰彦 佐野 豊 (京都府医大・解剖)
「正中隆起における LH-RH 含有神経終末について -免疫組織化学法による-

- 13 西塚 雅子 (東大・理・動物)
「視床下部弓状核ニューロンの多様性と局在性について」
- 14 林 纈治 (国立癌センター・内分泌) 川野 仁 (徳島大・医・解剖)
「新生雌ラットの hypothalamic deafferentation の効果」
- 15 筒井 和義 石居 進 (早大・教育・生物)
「FSH リセプターの変化とその調節」
- 16 矢内原 昇 佐藤 晴子 佐倉 直樹 矢内原 千鶴子 (静岡薬大・生物薬品化学)
「視床下部一下垂体系に存在する各種消化管ホルモンの免疫活性について」
- 17 有嶋 和義 鈴木 正敏 横山 政雄 吉村 不二男 (慈恵医大・第二解剖)
「甲橋初期における下垂体 basophils の変化 - ホルモン検定、細胞定量、免疫組織化学 -」
- 18 中井 康光 塩田 清二 (昭和大・医・解剖) 沖野 秀麿 (昭和大・医・外科)
「TRH 投与後のラット下垂体-甲状腺系の電顕的観察」
- 19 藤井 子 (帝京大・医・薬理) 若林 克己 (群馬大・内分泌研・ホルモン測定センター)
「TRH による TSH とプロラクチン放出の解離と性差」
- 20 川島 誠一郎 高橋 純夫 (東大・理・動物) 若林 克己 (群馬大・内分泌研・ホルモン測定センター)
「プロラクチン分泌の雌雄差について」

<第3回>

- 1 林 纈治 (国立癌センター・内分泌)
「脳の性分化に関する Aromatization 説の検討: 新生雌ラット間脳内への抗エストロゲン剤、Aromatase 阻害剤埋入の効果」
- 2 松本 明 新井 康允 (順天堂大・医・解剖)
「視床下部弓状核の神経回路網の可塑性について」
- 3 野崎 真澄 (東大・理・臨海実験所)
「各種脊椎動物における LH-RH の脳内分布」
- 4 川野 仁 松村 英夫 大黒 成夫 (徳島大・医・解剖) 斎藤 史郎 (徳島大・臨床中検)
「発生過程のラット脳における LH-RH の出現と推移」
- 5 渡辺 憲二 井端 泰彦 佐野 豊 (京都府医大・解剖) 今川 建一 申 貞均 橋村 悦朗 (大塚製薬・アッセイ研究所)
「ラットにおける LH-RH 産生ニューロンの局在について、実験的手法による」
- 6 久保 清一 木下 晴生 田中 実 井端 泰彦 佐野 豊 (京都府医大・解剖)
「哺乳類視床下部における LH-RH ニューロンについて、一特にニホンザルにおける」
- 7 塩田 清二 中井 康光 (昭和大・医・解剖)
「TRH 含有ニューロンの免疫組織化学的観察」

- 8 和田 勝 井上 昌次郎 (東京医歯大・医用器研) 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「ゴナドトロピン分泌のダイナミクス (1)」
- 9 井上 昌次郎 和田 勝 (東京医歯大・医用器研) 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「ゴナドトロピン分泌のダイナミクス (2)」
- 10 若林 克己 服部 真彰 (群馬大・内分泌研) 森 昌明 (群馬大・内分泌 内科)
「ラット下垂体糖蛋白ホルモンの変動の比較」
- 11 水沼 英樹 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦人科) 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「ラット FSH およびサブユニットの諸生理条件での変動について」
- 12 屋代 隆 野上 晴夫 (慈恵医大・解剖)
「去勢初期における血中下垂体 TSH・LH・FSH 濃度、免疫組織化学的反応、および Basophils の微細構造の変化」
- 13 雪竹 靖衛 (群馬大・内分泌研)
「視床下部神経分泌核の分泌周期について」
- 14 佐々木 文彦 佐野 昌雄 (名古屋大・医・解剖)
「下垂体前葉 LH-Cells の性差の発現と性腺との関係—電子顕微鏡による計量的観察—」
- 15 瓦井 康之 (群馬大・内分泌研)
「ラット下垂体の Gonadotrophs について」
- 16 山下 和雄 佐野 昌雄 (名古屋大・医・解剖)
「マウスの Gonadotrophs について」
- 17 小林 靖夫 (岡山大・理・生物)
「溶血性貧血マウス下垂体の微細構造」
- 18 井上 金治 (群馬大・内分泌研)
「ラット下垂体前葉細胞のゴルジ装置について」
- 19 樋口 隆 松浦 幹夫 川上 正澄 (横浜大・医・生理)
「ストレスとプロラクチン分泌」
- 20 高橋 純夫 川島 誠一郎 (東大・理・動物) 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「ラットにおけるプロラクチン分泌の雌雄差について」
- 21 小室 正人 塩田 俊朗 (帝京大・医・解剖)
「前葉細胞におけるアデニルシクラーゼの組織化学」
- 22 星野 一正 (京都大・医・解剖)
「マウス下垂体細胞及び腫瘍細胞の組織化学的、細胞生物学的並びに細胞遺伝学的検索」
- 23 庭野 雅子 吉村不二夫 (慈恵医大・解剖)
「下垂体前葉の単層培養細胞の運命：特に視床下部抽出液添加時との比較」
- 24 野上 晴雄 村上 義敦 (慈恵医大・解剖)
「コヒトマウス前葉細胞の分化：前葉ホルモンの濃度と免疫組織化学」
- 25 石川 博 永山 剛久 (東北大・医・解剖) 中本 治 伊藤 治英 細川 勉 (慈恵医大・産婦人科) 椎野 昌隆 E. G. Remels (テキサス大・医・解剖)

「培養・移植法による下垂体前葉細胞の分化に関する研究」

- 26 長瀬 弘 矢内 玲子 (国立癌センター・薬効試験) 森 純一 中島 裕子 (農林省畜試・繁殖)
「合成 LH-RH 類縁物質の、雌マウスにおける血中 prolactin, progesterone レベル、および乳腺発育におよぼす影響」
- 27 田中 克英 (岐阜大・農・家禽畜産)
「ニワトリの下垂体前葉のプロジェステロン・レセプターについて」
- 28 安田 佳子 (京都大・医・解剖)
「エチニルエストラジオールのマウス胎生期投与の胎仔に及ぼす影響・下垂体と標的器官への成熟後の影響」
- 29 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・解剖)
「視床下部下垂体系と松果体との相関」
- 30 服部 真彰 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「鳥類の LH および LHRF の諸性質について」
- 31 宇井 信生 (群馬大・内分泌研)
「下垂体糖タンパク質ホルモン精製の 2、3 の問題点」
- 32 矢内原 昇 (静岡薬大・生物薬品化学)
「下垂体における活性ペプチドの免疫活性」
- 33 佐藤 晴子 (静岡薬大・生物薬品化学)
「エンドルフィンのラジオイムノアッセイ」

<第4回>

- 1 小林 英司 (東邦大・理・生物)
「正中隆起タニサイトの機能に関する検討」
- 2 野崎 真澄 小林 英司 (東邦大・理・生物)
「脊椎動物における LHRH の脳内分布」
- 3 林 纈治 (東京都神経研・解剖発生)
「新生雌ラットの間脳内神経切断の効果」
- 4 渡辺 博志 (順天堂大・医・産婦人科) 新井 康允 (順天堂大・医・解剖)
「偽妊娠中の持続的プロラクチン分泌調節における辺縁・前脳系の役割」
- 5 川上 正澄 有田 順 (横浜市大・医・生理)
「性腺刺激ホルモン分泌調節における中脳部の役割」
- 6 樋口 隆 川上 正澄 (横浜市大・医・生理)
「LH の pulsatile release 機構」
- 7 渡辺 勇一 山本 安則 川野 仁 大黒 成夫 (徳島大・医・解剖)
「ラット正中隆起の LHRH 分泌線維の発生的研究：電顕免疫による観察」
- 8 塩田 清二 中井 康光 (昭和大・医・解剖)
「種々実験条件下における TRH 含有ニューロンの免疫組織化学的観察」

- 9 久保 清一 渡辺 憲二 井端 泰彦 佐野 豊 (京府医大・解剖) 申 貞均
橋村 悦朗 今川 健一 (大塚アッセー研究所)
「ソマトスタチンの免疫組織化学 (PAP 法による)」
- 10 高橋 聖之 山口 晴保 (群馬大・医・病理) 中島 孝 (国立癌センター・病理)
「神経組織特異 S-100 蛋白のラット下垂体前葉 folliculo-stellate cells に
おける局在」
- 11 太田 吉彦 (静岡大・理・生物)
「クサガメ下垂体隆起部の微細構造」
- 12 日下部 守昭 山下 和雄 佐野 昌雄 (名古屋大・医・解剖)
「マウス胎仔の下垂体の器官培養と腎被膜下移植」
- 13 川島 誠一郎 高橋 純夫 (東大・理・動物) 若林 克己 (群馬大・内分泌研・ホル
モン測定センター)
「培養下垂体細胞によるプロラクチン分泌の研究—エストロゲンの作用を中心と
して」
- 14 白沢 信行 吉村 不二夫 (慈恵医大・解剖)
「下垂体前葉 Basophils の単層培養における形態変化と TRH・LRH に対する影
響」
- 15 石川 博 永山 剛久 (東北大・医・解剖)
「培養温度のホルモン分泌量と細胞表面微細構造に及ぼす影響」
- 16 大黒 成夫 伊川 知子 (徳島大・医・解剖)
「組織レベルでの蛋白ホルモンレセプター証明の試み」
- 17 長浜 嘉孝 (基礎生物研・生殖)
「硬骨魚類におけるプロラクチン産生細胞の分泌支配」
- 18 小林 靖男 (岡山大・理・生物)
「エストロゲン投与マウス下垂体中葉細胞とプロラクチン細胞の電顕観察」
- 19 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研・形態)
「下垂体前葉細胞の有糸分裂中の分泌について」
- 20 塩田 俊朗 (帝京大・医・解剖)
「前葉細胞細胞膜とレクチン」
- 21 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・解剖)
「松果体ホルモンの投与による下垂体前葉細胞の形態学的変化」
- 22 瓦井 康之 (群馬大・内分泌研・形態)
「下垂体前葉細胞の同定 (附. 下垂体における α -エンドルフィンの局在)」
- 23 長村 義之 渡辺 慶一 (東海大・医・病理)
「ヒト下垂体 ACTH, endorphin の免疫組織化学」
- 24 吉村 不二夫 屋代 隆 野上 晴雄 (慈恵医大・解剖)
「LH 細胞の同定条件とその範囲」
- 25 堀 智勝 (駒込病院 脳神経外科) 平野 寛 (杏林大・医・解剖)
「レクチンを用いた人下垂体腺腫の細胞化学的研究」
- 26 井上 金治 黒住 一昌 (群馬大 内分泌研 形態)

- 「ラット下垂体性腺刺激ホルモン産生細胞の電顕組織化学的研究（予報）」
- 27 佐々木 文彦 佐野 昌雄（名古屋大・医・解剖）
「マウス下垂体前葉における LH 細胞そして STII 細胞の分布様式
－電子顕微鏡による stereological morphometry」
 - 28 伊藤 明弘（広島大・原医研・癌部門）南 千代（広島大・原医研・病理部門）
「ラット下垂体前葉腫瘍発生におけるエストロゲン及びプロラクチンの効果」
 - 29 武田 文和（埼玉がんセンター・脳外科）藤田 達士（群馬大・医・麻酔科）
「下垂体へのエタノール注入による末期癌頭痛の除痛」
 - 30 鈴木 光雄（群馬大・内分泌研・生理）竹内 章（群馬大・医・第一内科）
土屋 哲（群馬県衛生研）
「甲状腺ホルモンによるラット下垂体成長ホルモン合成、分泌の調節」
 - 31 若林 克己 服部真彰（群馬大・内分泌研・ホルモン測定センター）
「下垂体性ゴナドトロピンの多様性について」
 - 32 玉置 文一 鈴木 桂子（放医研・薬学）
「ゴナドトロピンによって誘導される未成熟ラット卵巣のステロイド合成能」
 - 33 峯岸 敬 五十嵐 正雄（群馬大・医・産婦人科）若林 克己（群馬大・内分泌研
ホルモン測定センター）
「ラット卵巣を用いた FSH radio receptor assay」
 - 34 酒井 秀嗣 石居 進（早大・教育・生物）
「鳥類 FSH の純化と RIA」
 - 35 笹本 修司 大谷 剛 代田 真理子（東京農工大・農・家畜生理）
「誘起排卵前後の特異的 FSH 放出に及ぼす卵液投与の影響」
 - 36 森 純一 富塚 常夫 飯屋 亮由 正木 淳二（農林水産省畜産試験場）
「LHRH 類似物質投与後における卵胞のう腫牛の血中 LH 濃度の変化」

<第5回>

- 1 矢内原 千鶴子 永井 賢司 矢内原 昇（静岡薬大）
「下垂体のモチリンおよびガストリンの免疫活性」
- 2 若林 克己（群馬大・内分泌研）
「下垂体 LH のコンポーネントと生合成」
- 3 峯岸 敬 若林 克己（群馬大・内分泌研）
「血中 FSH の RRA-RIA との DISCREPANCY について」
- 4 笹本 修司 水野 理 代田 真理子 大谷 剛（東京農工大・家畜生理）
「Progesterone 投与によるラット LH surge 抑制後の FSH 分泌と発情周期に
ついて」
- 5 歴代 隆（慈恵医大・第二解剖）
「甲摘後における下垂体 TSH の assay 値、EM 所見、免疫組織化学的反応性の
相関および矛盾について」
- 6 白沢 信行（慈恵医大・第二解剖）

「下垂体各種前葉細胞における分裂の日齢差：in vitro および in vivo における観察」

- 7 熊井 昭彦 岡本 良平 (東京医歯大・難研)
「ACTH の生物学的作用」
- 8 瓦井 康之 (群馬大・内分泌研)
「下垂体前葉における免疫組織化学」
- 9 小室 正人 塩田 俊朗 (帝京大・解剖)
「前葉ゴナドトロフにおける FSH の局在の検索」
- 10 村越 正典 長村 義之 渡辺 慶一 (東海大・病理) 和泉 伸一 小松 遵至
吉村 真一 (東海大・細胞生物)
「電顕酵素抗体法によるラット下垂体前葉プロラクチンの産生分泌機構解明への
試み」
- 11 井上 金治 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研)
「去勢ラットの下垂体前葉の性腺刺激ホルモン産生細胞の増殖—免疫組織化学お
よびオートラジオグラフィによる研究」
- 12 曾爾 強 (福岡大・第二解剖)
「LH-RH 投与に伴う下垂体の Basophil の組織化学的な変化」
- 13 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研)
「副腎摘出ラットの前葉 corticotrophs および thyrotrophs の動態に関する電
顕的形態計測結果」
- 14 西塚 雅子 新井 康允 (順天堂大・第二解剖)
「扁桃体内側核のシナプスについて」
- 15 萩野 信義 (群馬大・内分泌研)
「老齢ラット海馬の機能について—エストロゲンとペプチド作動性、アミノ作
動性ニューロンの協関性について」
- 16 松本 明 新井 康允 (順天堂大・第二解剖)
「弓状核におけるシナプスパターンの性分化の個体発生」
- 17 井端 泰彦 小幡 裕子 (京都府医大・解剖) 藤本 正人 (京都府医大・脳外科)
福居 顕二 (京都府医大・精神科) 佐野 豊 (京都府医大・解剖)
「視床下部弓状核ドーパミンニューロンの正中隆起への投射についての考察」
- 18 山田 静弘 (岩手大・農・家畜解剖)
「鳥類の視床下部 LH-RH の免疫細胞化学」
- 19 川野 仁 大黒 成夫 (徳島大・第二解剖)
「ラット視床下部における LH-RH ニューロンの局在」
- 20 工藤 純一 中井 康允 (昭和大・解剖)
「終板器官とその周辺の血管分布についての血管鋳型による走査電顕的観察」
- 21 中井 康允 塩田 清二 (昭和大・解剖)
「正中隆起と終板器官におけるアミンニューロンとペプチドニューロンの相関
—免疫染色とオートラジオグラフィの同一切片法による」
- 22 塩谷 弥兵衛 (大阪大・高次神経研)

「視床下部下垂体系に及ぼす松果体の影響」

- 23 長谷川 喜久 宮本 薫 矢崎 千秋 (群馬大・産婦人科)
「抗 LH-RH 抗体により抑制されない FSH 分泌について」
- 24 林 綱治 (東京都神経研) 宮保 進 大屋 栄一 (金沢大・第三内科)
「新生雌ラット視床下部内手術と副腎日周リズムの発生」
- 25 吉村 不二夫 (慈恵医大・第二解剖)
「ACTH 細胞の本態に関する研究」
- 26 中西 重忠 沼 正作 (京都大・医化学)
「ACTH- β -LPH precursor messenger RNA の構造と調節」
- 27 中井 義勝 中尾 一和 隠岐 尚吾 深田 順一 木下 富美子 田中 一成
塚田 俊彦 井村 裕夫 (京都大・第二内科)
「ACTH および関連ペプチドの生合成と分泌調節」
- 28 長村 義之 渡辺 慶一 (東海大・病理) 中井 義勝 田中 一成 井村 裕夫 (京
都大・第二内科)
「酵素抗体法、Mirror-section 法によるウシ、ヒト下垂体内 ACTH、 β -endor-
phin、 γ -MSH-like immunoreactivity の観察」
- 29 大黒 成夫 (徳島大・解剖)
「ラット下垂体門脈系血管の発生と前葉細胞の局在」
- 30 渡辺 勇一 (札幌医大・解剖) 大黒 成夫 (徳島大・解剖)
「器官培養法による腺性下垂体分化機構の解析」
- 31 見上 晋一 (岩手大・農・家畜解剖)
「高等脊椎動物の ACTH 分泌細胞の比較細胞学」
- 32 谷口 豊 (群馬大・内分泌研)
「ラット胎仔下垂体の ACTH 細胞の超微構造について」
- 33 広重 力 (北大・生理)
「CRF-ACTH-corticoid 系の階層支配」
- 34 河本 馨 (東大・農・家畜育種)
「マウスプロラクチンの精製」
- 35 針谷 敏夫 (京都大・解剖) 河本 馨 (東大・農・家畜育種)
星野 一正 (京都大・解剖)
「培養下垂体の組織化学的ならびに蛍光抗体法による検索」
- 36 野上 晴雄 (慈恵医大・第二解剖)
「ラットプロラクチン細胞の同定とその範囲」
- 37 佐々木 文彦 岩間 よしあ 佐野 昌雄 (名古屋大・解剖)
「雌マウス下垂体前葉の prolactin と growth hormone 細胞の生後発育過程の
変化—光顕と電顕による stereological morphometry」
- 38 高橋 純夫 川島 誠一郎 (東大・理・動物)
「ラットにおける加齢に伴うプロラクチン分泌の変化について」
- 39 藤本 正人 吉野 英二 平川 公義 (京都府医大・脳外科) 木下 晴生 小幡 裕
子 井端 泰彦 (京都府医大・第二解剖)

「Estrogen 誘発ラット下垂体腫瘍における視床下部-下垂体系の変化について」

- 4 0 寺木 明 福島 孝徳 (東大・脳外科) 長村 義之 渡辺 慶・(東海大・病理)
「ホルモン産生下垂体腺腫の免疫組織化学」
- 4 1 伊藤 明弘 内藤 正志 角 千代 (広島大・原医研)
「下垂体ホルモンによる下垂体腫瘍の発生と増殖への影響」
- 4 2 堀 智勝 (駒込病院・脳外科) 平野 寛 (杏林大・解剖)
「レクチンおよびカチオン化フェリチンによる下垂体腺腫細胞の形態変化-
TRH および CB-154 の影響」

<第6回>

- 1 和田 勝 (東医歯大・医器材研)
「雄ウズラにおけるゴナドトロピン分泌の光周性支配」
- 2 服部 淳彦 石居 進 (早大・教育)
「鳥類下垂体前、後部における FSH および LH の分布」
- 3 鈴木 卓朗 山下 佳代子 宮下 英子 (聖マリアンナ大・第一解剖)
屋代 隆 (慈恵医大・第二解剖)
「C57Bl. マウス下垂体の免疫組織化学的研究-特に Gonadotrophs に関して-」
- 4 白沢 信行 吉村 不二夫 (慈恵医大・第二解剖)
「下垂体前葉細胞の分裂: 電顕免疫法による解析」
- 5 井上 金治 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研)
「フェリチン抗体法によるラット下垂体前葉 LH および FSH の局在」
- 6 林 綱治 (東京都神経研) 笹本 修司 (東京農工大・農・家畜生理)
「連続発情ラットに誘起排卵を行った時の FSH 値の上昇」
- 7 樋口 隆 (福井医大・第二生理) 川上 正澄 (横浜市大・第二生理)
「LH のパルス状分泌について」
- 8 井上 昌次郎 和田 勝 (東医歯大・医器材研)
「性ホルモンの人為制御による雌雄ラットのゴナドトロピン分泌の解析」
- 9 峯岸 敬 五十嵐 正雄 (群馬大・産婦人科) 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「生理的狀態に依存する FSH の RRA と RIA の Discrepancy について」
- 1 0 田谷 一善 溝川 達男 松井 司 笹本 修司 (東京農工大・家畜生理)
「下垂体移植による雌ラットの初回排卵の促進」
- 1 1 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・高次神経研)
「人工的冬季環境下におかれたゴールデンハムスターの視床下部-下垂体-性腺系」
- 1 2 塩田 俊朗 木内 克子 小室 正人 (帝京大・医・解剖)
「LHRH の下垂体前葉細胞分裂誘起効果 - in vitro での研究」
- 1 3 長谷川 喜久 矢崎 千秋 宮本 薫 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦人科)
「下垂体培養細胞のホルモン放出動態」
- 1 4 宮本 薫 矢崎 克己 長谷川 喜久 矢崎 千秋 峯岸 敬 山田 清彦 五十嵐

- 正雄 (群馬大・医・産婦人科)
「ブタ視床下部中の LII-RII 以外のゴナドトロピン放出因子について」
- 15 上家 哲 (農林水産省家畜試験場・生理)
「反芻動物におけるプロラクチン分泌の季節による変化」
- 16 菊山 栄 山本 和俊 石 龍徳 (早大・教育・生物)
「両生類のプロラクチン」
- 17 河本 馨 (東大・農・家畜育種) 綱沢 進 崎山 文夫 (大阪大・蛋白研)
「マウスプロラクチンのN末端一次構造」
- 18 椎野 昌隆 (テキサス大・医・解剖)
「プロラクチン分泌の形態学的考察」
- 19 妹尾 久雄 (名古屋大・環境医学研)
「プロラクチン合成のエストロゲンとドーパミンによる制御」
- 20 長澤 弘 (国立癌センター)
「プロラクチンと乳癌」
- 21 玄 守鉄 (広島大・脳外科)
「Micro 及び macro-prolactinoma の電顕及び免疫染色による検討」
- 22 伊藤 明弘 (広島大・原医研)
「エストロゲン誘発下垂体腫瘍発生におけるプロラクチンの関与」
- 23 熊井 昭彦 岡本 良平 (東医歯大・難研・内分泌)
「ラット卵巣の黄体細胞に対するプロラクチンの作用」
- 24 長澤 弘 矢内 玲子 中島 裕子 (国立癌センター)
「プロラクチンの Short feedback の生理的意義？」
- 25 有田 順 川上 正澄 (横浜市大・医・第二生理)
「ラットのプロラクチン分泌調節における視索前野及び脳幹の役割」
- 26 高橋 純夫 川島 誠一郎 (広島大・理・動物)
「ラットにおけるグルタミン酸ナトリウム投与によるプロラクチン分泌の変化について」
- 27 針谷 敏夫 (京都大・医・解剖) 河本 馨 (東大・農・家畜育種)
星野 一正 (京都大・医・解剖)
「in vitro におけるマウス下垂体のプロラクチンの分泌動態の検索」
- 28 野上 晴雄 吉村 不二夫 (慈恵医大・第二解剖)
「幼若ラットプロラクチン細胞に対する去勢、ステロイド処理の影響」
- 29 星野 一正 (京都大・医・解剖)
「プロラクチンの性差についての考察」
- 30 瓦井 康之 (群馬大・内分泌研・形態)
「室旁核および視索上核の立体構築」
- 31 井端 泰彦 (京都府医大・解剖) 福居 颯二 (京都府医大・精神神経科)
小幡 裕子 村部 義則 河田 光晴 (京都府医大・解剖)
久保 俊一 (京都府医大・整形外科) 佐野 豊 (京都府医大・解剖)
「下垂体摘出による視床下部ペプチドニューロンに対する影響」

- 3 2 塩田 清二 中井 康光 (昭和大・医・第一解剖)
「TRH ニューロンの個体発生と機能分化についての組織化学的研究」
- 3 3 宮川 桃子 新井 康允 (順天堂大・医・第二解剖) 菊山 栄 (早大・教育・生物)
「オタマジャクシの HSH の分泌調節とモノアミン」
- 3 4 黒住 一昌 井上 金治 (群馬大・内分泌研)
「急速凍結置換固定法を行ったラットの下垂体後葉および中間部の超微細構造」
- 3 5 大黒 成夫 (徳島大・医・解剖)
「視床下部原基と併置した下垂体前葉の發育」
- 3 6 広重 力 本馬 研一 (北大・医・第一生理)
「血漿コルチコステロンリズムの位相角の決定」
- 3 7 矢内原 千鶴子 岩原 邦宏 窪田 真理 望月 徹 矢内原 昇 (静岡薬大)
「下垂体におけるエンドルフィン免疫活性」
- 3 8 阿久沢 国一 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「ヨード化ペプチドホルモンのヨードアミノ酸組成」

<第7回>

- 1 千葉 晃 (日本歯大・生物) 本間 義治 (新潟大・理)
「肺魚の視床下部下垂体系」
- 2 上田 宏 長浜 嘉孝 (基生研・生殖)
「硬骨魚の GnH 細胞について」
- 3 米山 寛子 (早大・教育・生物)
「ウシガエルの雄の Gonadotroph 微細構造の周年変化」
- 4 見上 晋一 (岩手大・農)
「鳥類の下垂体前葉細胞の免疫細胞化学」
- 5 井上 金治 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研)
「ラット下垂体前葉の FSH, LH 細胞について」
- 6 大岡 宏 藤田 佐織 吉本 恵美子 (老人研)
「齧歯類 TSH, LH 細胞の増殖、分化および老化」
- 7 鈴木 香 (東京理科大・生理化学) 佐久間 雅文 (東京理科大・薬理学)
野上 晴雄 吉村 不二夫 (慈恵医大・第二解剖)
「Rat sex cycle における下垂体 LH 産生細胞の動態—免疫組織化学的研究—」
- 8 小室 正人 木内 克子 塩田 俊朗 (帝京大・解剖)
「下垂体前葉細胞における分泌顆粒の形成機構」
- 9 屋代 隆 宮崎 恭子 (聖マリアンナ医大・第一解剖)
「ラット下垂体前葉細胞におよぼす Tunicamycin の影響」
- 1 0 白沢 信行 吉村 不二夫 (慈恵医大・第二解剖)
「下垂体小胞・星細胞の S-100 タンパク質免疫組織化学的研究」
- 1 1 鈴木 卓朗 宮下 英子 屋代 隆 (聖マリアンナ医大・第一解剖)

- 曾爾 颯 (福岡大・医・第二解剖)
白沢 信行 吉村 不二夫 (慈恵医大・第二解剖)
「顕微分光測定法による下垂体における免疫組織化学の定量的検討」
- 1 2 山下 和雄 日下部 守昭 (名古屋大・医・解剖) 井上 達 (名古屋大・医・脳神経外科) 佐野 昌雄 (名古屋大・医・解剖)
「下垂体前葉の核および細胞の分離法とその応用」
- 1 3 黒住 一昌 井上 金治 (群馬大・内分泌研)
「急速凍結置換固定法による下垂体後葉の研究」
- 1 4 河田 光博 佐野 豊 (京都府医大・第一解剖)
「各種哺乳類における後葉ホルモン産生ニューロンの形態-PAP 法による」
- 1 5 落合 英彦 工藤 純一 塩田 清二 中井 康光 (昭和大・医・第一解剖)
竹内 正雄 (星薬大)
「アミンニューロンとソマトスタチンニューロンの相関-5-OHDA 投与実験と免疫染色による同時観察」
- 1 6 井口 和明 望月 徹 矢内原 千鶴子 矢内原 昇 (静岡薬大)
「脳内 CCK 様免疫活性について」
- 1 7 松本 明 新井 康允 (順天堂大・医・第二解剖)
「ラットの視床下部腹内側核の体積の雌雄差」
- 1 8 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・高次神経研)
「人工的冬季環境下におかれたゴールデンハムスターの視床下部-下垂体-性腺系- 第2報」
- 1 9 森 裕司 (農工大・農) 沢崎 徹 前多 敬一郎 加納 康彦 (東大・農)
「シバヤギにおける GTII 分泌パターンと光周期との関連」
- 2 0 高橋 清久 村上 昇 (東京都神経研)
「下垂体・副腎皮質系サーカディアンリズムの同調機構」
- 2 1 高橋 純夫 川島 誠一郎 (広島大・理・動物)
「ラット下垂体前葉プロラクチン細胞の分裂について」
- 2 2 伊藤 明弘 内藤 正志 玄 守鉄 (広島大・原医研)
「エストロゲン誘発下垂体腫瘍のラットにおける系統差について」
- 2 3 守 隆夫 (東大・理・動物) 長澤 弘 (明大・農・家畜育種)
「プロラクチンと子宮腺筋症」
- 2 4 菊山 栄 山本 和俊 河村 孝介 (早大・教育・生物)
「両生類プロラクチンの下垂体含量におよぼす甲状腺ホルモンの影響」
- 2 5 並木 秀男 二木 馨 菊山 栄 (早大・教育・生物)
「プロラクチンの自己分泌抑制機構」
- 2 6 河本 馨 (東大・農・家畜育種)
「マウスプロラクチンの一次構造」
- 2 7 川島 光夫 上吉 道治 田中 克英 (岐阜大・農)
「雌鶏の脳下垂体前葉の Androgen-receptor について」
- 2 8 栗木 隆吉 古村 圭子 太田 克明 横山 昭 (名古屋大・農)

「スunksの下垂体性腺刺激ホルモンについて」

- 29 木村 順平 加藤 正夫 塚本 郁夫 田谷 一善 笹本 修司 (農工大・農・家畜生理)
「ラット誘起排卵前後の卵巣静脈血中のインヒピン活性について」
- 30 熊井 昭彦 曹 春吉 岡本 良平 (東京医歯大・雑研・内分泌)
「ACTH のラット黄体細胞に対する作用」
- 31 武田 文和 (埼玉県立がんセンター) 藤田 達士 (群馬大・麻酔科)
「下垂体エタノール注入による痛性疼痛除痛機序 - 髄液内ペプチドと痛み閾値の変動 -」

シンポジウム1

早稲田大学創立百周年記念シンポジウム

「脳の性分化と脳下垂体」

オーガナイザー：石居 進 新井 康允 林 綴治

第1部

座長：林 綴治 (東京都神経研)

概論

新井 康允 (順天堂大・医・第二解剖)

Gonadotrophs の分化における性差

野上 晴雄 吉村 不二夫
(慈恵医大・第二解剖)

下垂体前葉 prolactin と growth hormone 細胞の性分化に及ぼす卵巣の役割

佐々木 文彦 佐野 昌雄 (名大・医)

プロラクチンをめぐる性差

星野 一正 野々村 光生 針谷 敏夫
(京都大・医)

鳥類の性分化と性腺および下垂体ホルモン

田名部 雄一 (岐阜大・農)

攻撃行動における内分泌支配の雌雄差

石居 進 筒井 和義 (早大 教育 生物)

第2部

座長：新井 康允 (順天堂大・医・第二解剖)

幼若ラットの脳内手術による性分化の研究

林 綴治 (東京都神経研)

Androgen-sterilized rat での排卵誘起と FSH サージ

笹本 修司 田谷 一善 (東京農工大)

ウズラの脳の神経核の雌雄差について

兼松 重任 (岩手大・農)

中枢神経系回路網の性分化の機構

西塚 雅子 (順天堂大・医)

中枢神経系神経伝達機構の性分化

有松 靖温 (三菱化成生命研)

第3部 総合討論

座長：菊山 栄 (早大・教育・生物)

シンポジウム2

自主企画シンポジウム

「下垂体ホルモンの拍動性分泌と中枢神経系」

オーガナイザー：広重 力 (北大・医)

成長ホルモン及び TSH の分泌	鈴木 光雄 (群馬大・内分泌研)
成長ホルモンの分泌と視床下部ホルモン	若林 一三 (日本医科大学・内科)
ゴナドトロピンの分泌	貴邑 富久子 (横浜市大・医)
偽妊娠におけるプロラクチンサージ	汾陽 光盛 (北里大・獣医畜産) 高橋 迪夫 本間 運隆 (東大・農)
ACTH の律動分泌の意義	村上 昇 高橋 清久 (東京都神経研)
ACTH - コルチコステロイドの分泌	本間 研 (北大・医)

<第8回>

- 1 若林 克己 坂本 賢二 (群馬大・内分泌研)
「LH の生合成について」
- 2 服部 真彰 若林 克己 (群馬大・内分泌研)
「哺乳類及び鳥類 LH による哺乳類 Leydig 細胞 Adenylate Cyclase System の賦活化」
- 3 宮本 薫 長谷川 喜久 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦) 寒川 賢一 松尾 寿之 (宮崎医大・生化)
「トリの視床下部ゴナドトロピン放出因子について」
- 4 長谷川 喜久 宮本 薫 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦)
「トリの LHRH の生物活性と免疫学的特性」
- 5 田名部 雄一 中村 孝雄 (岐阜大・農)
「鳥類 LHRH と哺乳類 LHRH の力価の比較」
- 6 林 保良 (慶応大・医・産婦)
「LHRH two step テストの意義について」
- 7 矢内原 昇 (静岡薬大)
「Met-Enkephalin-Arg-Leu-OH と Leuorphin について」
- 8 熊井 昭彦 曹 春吉 岡本 良平 (東京医歯大・難研・内分泌)
「ACTH の生物学的作用」
- 9 朝海 伶 (東京医歯大・難研・内分泌)
「ACTH のラット黄体細胞ステロイド生合成能におよぼす影響」
- 10 中沢 和美 (慶応大・医・産婦)
「異所性オキシトシンの研究」
- 11 永井 孝 (慶応大・医・産婦)
「オキシトシン、プロラクチンに関する受動免疫」
- 12 有沢 正義 (慶応大・医・産婦)
「PG - D₂ の下垂体前葉への作用」
- 13 高田 耕司 石居 進 (早大・教育・生物)
「ウシガエルゴナドトロピンに対する受容体の性質」

- 14 安達 透 鶴尾 吉宏 大黒 成夫 (徳島大・医・解剖)
「レセプターによるホルモンとりこみ・形態学的研究」
- 15 中根 一徳 (東海大・医)
「下垂体前葉 Linker-peptide の局在について (仮)」
- 16 千葉 晃 (日本歯科大) 本間 義治 (新潟大・理)
「魚形動物における第三脳室壁の微細構造」
- 17 林 頌治 (東京都神経研)
「出生直後のラットの脳手術 - 脳地図の作成について」
- 18 宮川 桃子 松本 明 新井 康允 (順天堂大・医・解剖)
「ラット中脳中心灰白質の性差」
- 19 高橋 純夫 川島 誠一郎 (広島大・理・動物) 小林 裕太 (島根医大・薬理)
「弓状核グリア細胞の老化指標」
- 20 川島 誠一郎 内堀 雅行 (広島大・理・動物)
「培養視床下部ニューロンの成長に対する性ステロイドの作用」
- 21 鈴木 英明 (慶応大・医・産婦)
「モルモット視床下部下垂体後葉器官培養系によるオキシトシン分泌の研究」
- 22 河田 光博 上田 秀一 佐野 豊 (京都府医大・解剖)
「Vasopressin と CRF の形態学的相関性について」
- 23 見上 晋一 (岩手大・家畜解剖)
「モルモット、ネコの視床下部における神経ペプチドの分布」
- 24 谷口 豊 加藤 昌克 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研)
「ラット視床下部のソマトスタチンニューロンの局在と線維投射」
- 25 落合 英彦 塩田 清二 佐野 善彦 中井 康光 (昭和大・医・解剖)
「プロテイン A 金コロイド法による下垂体後葉内ペプチドの超微局在」
- 26 西山 慶治 伊藤 司 (福島県医大・解剖)
「下垂体中葉ホルモンの分泌調節、特に視床下部による抑制的調節について」
- 27 塩谷 弥兵衛 曹 喜伸 塩坂 貞夫 (大阪大・医・高次神経研)
「人工的冬季環境下におかれたゴールデンハムスターの動態に関する神経内分泌学的研究 第3報」
- 28 金子 豊治 小林 牧人 会田 勝美 羽生 功 (東大・農・水産)
「魚類下垂体の GTH - cell について」
- 29 田中 滋康 井上 金治 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研)
「両生類下垂体のゴナドトロピン産生細胞」
- 30 針谷 敏夫 野々村 光生 橋本 尚詞 星野 一正 (京都大・医・解剖)
「マウス下垂体のプロラクチン細胞について」
- 31 中村富美男 (慈恵医大・解剖)
「ナキウサギ下垂体の免疫組織化学的研究」
- 32 山口 俊平 (慈恵医大・解剖)
「下垂体前葉細胞におけるプロスタグランジンの存在」

- 3 3 白沢 信行 (慈恵医大・解剖)
「ヤギの下垂体 S-100 陽性細胞について」
- 3 4 井上 金治 (群馬大・内分泌研) 萩野 信義 (テキサス大・医・解剖)
「ラット下垂体前葉性腺刺激ホルモン産生細胞の増殖および分化」
- 3 5 黒住 一昌 谷口 豊 井上 金治 (群馬大・内分泌研)
「ラット下垂体前葉 ACTH 細胞の免疫細胞化学的研究」
- 3 6 長村 義之¹ 和泉 伸一² 豊岡 弘子¹ 小松 正典¹ 渡辺 慶^{1,2} (1 東海大・医・病理 2 共利研・細胞生物)
「ラット下垂体前葉発生分化に伴う細胞内ホルモン局在の変遷 - 電顕酵素抗体法による TSH β , LH β の観察 -」
- 3 7 小室 正人 塩田 俊朗 (帝京大・医・解剖)
「前葉細胞の分泌顆粒成熟とコルヒチン」
- 3 8 木内 克子 塩田 俊朗 (帝京大・医・解剖)
「下垂体前葉細胞の分泌とカルシウム」
- 3 9 藤田 尚男 石村 和敏 栗原 秀剛 (大阪大・医・解剖)
「下垂体前葉細胞の exocytosis について」
- 4 0 岩間 よし夫 佐野 昌雄 (名古屋大・医・解剖)
「プロラクチン細胞における顆粒分泌と血管との関係について」
- 4 1 江川 文誠 三宅 康弘 屋代 隆 鈴木 卓朗 (聖マリアンナ医大・解剖)
「各種下垂体前葉細胞の分泌顆粒に関する統計的考察-細胞間の比較」
- 4 2 屋代 隆 鈴木 卓朗 (聖マリアンナ医大・解剖) 綱島 紘治 飯島 登 (聖マリアンナ医大・外科)
「MH 134 癌細胞移植が下垂体前・中葉細胞に及ぼす影響」
- 4 3 長村 義之 (東海大・医)
「ヒト、ラット ACTH 系ペプチド産生細胞の発生とその異常」
- 4 4 瓦井 康之 (金沢医大・解剖)
「ヒト下垂体の免疫組織化学」
- 4 5 亀谷 徹 円谷 勝 (国立癌センター)
「ヒトの下垂体前葉細胞 (ACTH, TSH, PRL 細胞) と下垂体ホルモン産生腫瘍細胞の形態」
- 4 6 石川 博 (慈恵医大・解剖)
「慢性アルコール中毒者下垂体の免疫組織化学的研究」
- 4 7 伊藤 明弘 (広島大・原医研)
「ヒト及びラット下垂体腫瘍への CB-154 の効果」
- 4 8 河本 馨 土肥 宏志 (東大・農)
「マウスにおけるプロラクチンの分泌調節について」
- 4 9 石 龍徳 菊山 栄 (早大・教育・生物) 中井 康光 塩田 清二 (昭和大・医・解剖)
「カエル視床下部に高濃度に含まれる TRH の下垂体プロラクチン分泌調節における役割について」

- 5 0 河村 幸介 菊山 栄 (早大・教育・生物)
「ウシガエルにおける移植下垂体のプロラクチン分泌能」
- 5 1 森 裕司 (農工大 農) 前多 敬一郎 沢崎 徹 加納 康彦 (東大・牧場)
「ヤギ血中プロラクチンおよびメラトニンの日周パターンに及ぼす日長条件の影響」
- 5 2 汾陽 光盛 斎田 好之 榎原 弘之 橋本 (北里大・獣医生理)
「プロラクチンサージ出現に伴う下垂体プロラクチンの動態」
- 5 3 塚本 郁夫 木村 純平 渡辺 元 田谷 一善 笹本 修司 (農工大・獣医生理)
「過排卵処置ラットに於ける卵巢インヒピン分泌と性腺刺激ホルモン分泌について」
- 5 4 松園 直子 田谷 一善 笹本 修司 (農工大・獣医生理)
「抗 LHRII 血清投与排卵抑制ラットの性腺刺激ホルモン分泌と卵胞成熟について」

<第9回>

" INTERNATIONAL SYMPOSIUM ON THE PITUITARY GLAND "

The presentations of the symposium.

1. T.Hökfelt
Brain peptides and transmitters and the control of pituitary function.
2. M.Mishina, M.Noda and S.Numa
Structural and functional studies on neuropeptide and receptor genes.
3. M.Honzawa and H.Matsuo
Neuromedins: localization in the hypothalamo-hypophyseal tract.
4. N.Yanaihara
Chemistry of VIP/PHI family.
5. Y.Kato and H.Imura
Effects of brain-gut peptides on hypothalamo-pituitary function.
6. N.Miki and K.Shizume
Neuroendocrine control of growth hormone secretion.
7. H.Okamura and Y.Ibata
LHRH neuron system in mammalian species.
8. M.Kawata and Y.Sano
CRF, vasopressin and oxytocin: their role in the ACTH-adrenocortical system.
9. A.Matsumoto and Y.Arai
Evidence for sexual dimorphism in wiring pattern in the neuro-endocrine brain.
10. H.Kawano and I.Nagatsu
Topographical associations between dopamine and peptide-containing neurons in the arcuate nucleus-median eminence complex.
11. G.Y.Sétáló and Zs.Liposits
The possible role of the portal circulation in ultrashort feedback control of the anterior pituitary gland.
12. H.Fujita, K.Ishimura and H.Kurihara
Some problems in the functional morphology of anterior pituitary cells.
13. K.Inoue, K.Ishikawa and S.Tanaka
Proliferation of gonadotrophs in castrated male rat anterior pituitary.

14. G.V. Childs
Differential sites of gonadotropin storage in multihormonal gonadotropes: ultrastructural studies.
15. K. Kurosumi, S. Tanaka, Y. Taniguchi and K. Tokuyasu
Differential subcellular localization of ACTH and related peptides in the rat anterior pituitary corticotrophs.
16. H. Nogami
Morphological and functional heterogeneity of rat pituitary prolactin cells.
17. M. Shiino and K. Yamauchi
Morphological modification of prolactin cells following neonatal thyroidectomy or thyroid-depressin in the rat.
18. F. Yoshimura
A new concept of anterior pituitary cell classification in the rat based on both cell differentiation and secretory cycle.
19. M. Jutisz, R. Counis and M. Corbani
Regulation of the genes coding for pituitary gonadotropins.
20. K. Wakabayashi and M. Hattori
Biosynthesis and release of luteinizing hormone in relation to its polymorphism.
21. A. Zanini, P. Rosa, and G. Fumagalli
Intracellular transport and storage in adenohypophyseal cells. Comparative studies of hormones and secretory sulfated components.
22. H. Hirano and T. Hori
Cytochemical aspects of glycoconjugates in human anterior pituitary cells.
23. T. Yashiro
Glycosylation and hormone secretion: the effects of tunicamycin on anterior pituitary cells.
24. A. Tixier-Vidal and C. Tougard
Membrane compartments and secretory pathway in prolactin cells.
25. K. Hoshino
Sexual dimorphism and heterogeneity of prolactin cells.
26. Y. N. Sinha
Structural variants of prolactin.
27. K. Kohmoto, H. Dohi and S. Sakai
Biosynthesis and release of prolactin.

28. R.Y. Osamura, K. Watanabe and P.K. Nakane
Characteristic changes of intracellular localization of prolactin -effects of estrogen and cytoskeleton disruptors.
29. H. Seo, N. Suganuma and N. Matsui
Estrogen induces pituitary poly(ADP-ribose) synthesis in the rat.
30. P.J. Sheridan and D.C. Herbert
Nuclear androgen, estrogen and progesterone receptors in the primate pituitary gland.
31. F. Kimura and T. Akema
Preoptic mechanism in the control of gonadotropin secretion.
32. S. Sasamoto, K. Taya, G. Watanabe, I. Tsukamoto and H. Kaneko
Inhibin activity and secretion of gonadotropin during the period of follicular maturation.
33. P.K. Nakane
Which pituitary cells undergo division following stimulation?
34. S.H. Shin and C.W. Reifel
Morphodynamic study of the effect of dopamine on prolactin secreting cells.
35. S. Takahashi
Mitotic potency of prolactin cells in the pituitary gland in rats.
36. A. Ito
Inhibition by bromocriptine of the growth of an estrogen dependent transplantable pituitary tumor MtT.F84 in rats.
37. Y. Shiotani
Pineal control of the hypothalamus-pituitary-gonadal system.
38. H.-S. Lin, W.-P. Chen, S.-M. Wang and P. Ouyang
Effects of enhanced pineal activity on the fine structure of adenohypophyseal cells in the golden hamster.
39. D.C. Herbert
Undernutrition and its effects on anterior pituitary cells.
40. S. Mikami
Comparative cytology of the anterior pituitary of higher vertebrates.
41. M. Wada and S. Ishii
Action of LHRH in birds.

- 42.S.Kikuyama
Prolactin cell function during amphibian metamorphosis.
- 43.J.Doerr-Schott and C.Lichte
Colloidal gold, ferritin and peroxidase as markers for electron microscopic demonstration of several hypophysial hormones on the same ultrathin section.
- 44.M.Olivereau
The pituitary of teleost fish:some recent ultrastructural and immunocytochemical data.
- 45.K.Aida, M.Kobayashi, A.Shimizu, A.J.G.Santos and I.Hanyu
Gonadotropin secretion during the ovulation process in cyprinid fishes.
- 46.H.Kawauchi
A novel gonadotropic hormone from salmon pituitary gland.
- 47.A.Gorbman
Endodermal derivation of adenohypophysis.
- 48.S.Daikoku
Development of hypothalamic-hypophysial axis in rats.
- 49.H.Ooka
Postnatal changes in the pituitary-thyroid axis of normal and neonatally thyroxine-treated rats.
- 50.S.Kawashima
Morphological and functional changes of prolactin cells during aging in the rat.
- 51.N.Shirasawa
Differentiation of pituitary folliculostellate cells.

The poster exhibitions.

- 1.Y.Kato, Y.Kabayama, K.Tojo and H.Imura
Inhibition by nicotine of prolactin release induced by opioid peptides in the rat.
- 2.Y.Nakai, Y.Sano, S.Shioda, M.Muroi and N.Yanaihara
Ultrastructural studies of the catecholamine-opioid peptide interactions in the rat hypothalamus.
- 3.T.Nakai and R.Yamada
Plasma β -endorphin and catecholamine in new born infants.

4. Y. Kawarai and R. Tamatani
Immunohistochemical localization of prolactin in the human anterior pituitary.
5. K. Kurosumi, T. Koyama and K. Tokuyasu
Three types of growth hormone-secreting cells in the rat anterior pituitary as observed by immunoelectron microscopy.
6. F. Nakamura
Six parameters for the evaluation of functions of the pituitary gonadotrophs in rats and pikas.
7. B. C. Egawa, Y. Miyake, Y. Fujisawa, T. Yashiro and T. Suzuki
Statistical study of the secretory granules in the mouse anterior pituitary cells.
8. T. Soji, K. Ogawa and A. Ohira
The role of follicular cell in the rat anterior pituitary.
9. N. Terakawa, I. Shimizu, H. Tsutsumi, T. Ando and K. Matsumoto
A possible role of clomiphene citrate in the control of pre-ovulatory LH surge during induction of ovulation.
10. S. Shinohara, T. Uozumi, K. Sakoda, M. Oota, M. Gen, K. Mukada, H. Okumura and K. Yamada
Effect of temperature on the hormone secretion of pituitary adenoma cells in culture.
11. T. Yoshida and K. Yokota
Serum luteinizing hormone levels and LH receptors of corpus luteum during menstrual cycle in the cynomolgus monkeys.
12. M. Nozaki and K. Oshima
Seasonal change of gonadotropic function in Japanese monkeys.
13. M. Kawaminami, S. Imasa, C. Hara and I. Hashimoto
Changes in pituitary prolactin (PRL) concentrations during the proestrous PRL surge in the rat.
14. K. Taya, G. Watanabe and S. Sasamoto
Mechanisms of regulation of FSH secretion during lactation in the rat.
15. T. Harigaya, H. Hashimoto and K. Hoshino
Effects of estrogen on prolactin cells in male mice.
16. F. Sasaki and M. Sano
Role of the ovary in the sexual differentiation of prolactin and growth hormone cells in the mouse adenohipophysis.

17. H. Ikeda, H. Niizuma, J. Suzuki and N. Sasano
Stereographic aspect of the developmental primodium of human pituitary gland— with special reference to the connection with the diencephalon.
18. K. Naruse, M. Naruse, H. Demura, T. Inagami and K. Shizume
Renin in rat pituitary co-exists with angiotensin II and depends on testosterone.
19. S. Mikami and S. Yamada
Immunohistochemical localization of neuropeptides in the median eminence of the Japanese quail.
20. M. Kusakabe, T. Sakakura, M. Sano and Y. Nishizuka
Epithelial mesenchymal interaction in early development of the mouse pituitary gland.
21. A. Chiba and Y. Honma
The hypothalamo-hypophyseal neuron system of some elasmobranchs.
22. N. Naito, Y. Nakai and H. Kawauchi
Demonstration of the hypothalamo-hypophysial connection in the teleost brain with an antiserum to melanin concentrating hormone.
23. M. Kawashima, M. Kamiyoshi and K. Tanaka
Effects of estrogen on the hen pituitary progesterone receptors
24. Y. Oota
Ultrastructural aspects of the pars tuberalis of several vertebrates
25. T. Seki and S. Kikuyama
Possible involvement of TRH in the release of prolactin from the hypophysis of the bullfrog
26. K. Imai and K. Imai
Absence of melanocyte stimulating hormone from the pituitary of domestic fowl as revealed by immunocytochemical technique
27. T. Kaneko, M. Kobayashi, K. Aida and I. Hanyu
Ultrastructural immunocytochemistry of gonadotrophs in the goldfish pituitary gland
28. H. Ueda, H. Kagawa, Y. Nagahama and S. Fujimoto
Light and electron microscopic immunocytochemistry of hormone producing cells in salmonid pituitary glands.
29. Y. Kobayashi, N. Y. S. Woo, K. Ishimura, P. Poulin, A. Hontela and K. Lederis
Immunoreactive urotensin I : a corticotropin-releasing factor-like peptide in fish brain.
30. M. Kobayashi, K. Aida and I. Hanyu
Hormone changes during the ovulation process in the goldfish.

<第10回>

- 1 井上 金治 坂井 貴文 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研・形態部)
「下垂体前葉ゴナドトロピン細胞の増殖と分化」
- 2 佐々木 文彦 佐野 昌雄 (名古屋大・医・第三解剖)
「マウス下垂体前葉の生後発育に及ぼす視床下部の役割」
- 3 菊山 栄 稲子 浩夫 河村 孝介 (早大・教育・生物)
「ヒキガエル幼生における中葉の分化」
- 4 河井 百合子 遠山 正彌 塩谷 弥兵衛 (大阪大・医・高次神経研・解剖)
芝崎 保 (東京女子医大・内科)
「ラット下垂体及び脳における γ -MSH の個体発生-免疫組織化学的検討」
- 5 見上 晋一 高橋 秀彰 (岩手大・農・家畜解剖)
「ニワトリの下垂体前葉の細胞分化に関する免疫細胞化学的研究」
- 6 谷口 和之 伊藤 純一 見上 晋一 (岩手大・農・家畜解剖)
「ハムスターの下垂体前葉の細胞発生-免疫細胞化学的研究」
- 7 山下 和雄 (名古屋大・医・第三解剖)
「固定した下垂体前葉組織からの細胞分離とその形態学的観察法」
- 8 曾爾 廻 小林 皓一 (福岡大・医・第二解剖) 大平 明弘 (福岡大・医・眼科)
屋代 隆 (聖マリアンナ医大・第一解剖)
「ラット下垂体前葉内における細胞間接着装置の観察」
- 9 屋代 隆 宮下 英子 新井 基史 山下 佳代子 鈴木 卓朗 (聖マリアンナ医大・第一解剖) 曾爾 廻 (福岡大・医・第二解剖)
「ラット下垂体前葉細胞の回転培養」
- 10 藤田 尚男 北島 孝一 栗原 秀剛 千田 隆夫 (大阪大・医・第三解剖)
「Phospholipase A_2 activator による下垂体前葉細胞の多果粒性開口分泌」
- 11 瓦井 康之 玉谷利栄子 (金沢医大・解剖) 山中 英寿 (群馬大・医・泌尿器科)
「性ホルモン徐放性剤投与後の雄ラット下垂体前葉 gonadotrophs の観察」
- 12 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研・形態部)
「ラット下垂体前葉 GH 細胞の免疫電子顕微鏡的研究」
- 13 田中 滋康 黒住 一昌 (群馬大・内分泌研・形態部)
「プロオピオメラノコルチン含有細胞の heterogeneity」
- 14 稲垣 忍 窪田 芳之 鬼頭 昭三 (広島大・医・第三解剖)
松尾 寿之 (宮崎医大・第二生化)
「下垂体前葉の心房性 Na 利尿ホルモン含有細胞に関する免疫組織化学的研究」
- 15 白沢 信行 山口 俊平 石川 博 (慈恵医大・第二解剖)
「偶蹄目および奇蹄目の下垂体小胞星細胞について」
- 16 長村 義之 (東海大・医・病理) 中根 一穂 (東海大・医・細胞生物学)
「In situ hybridization による下垂体ホルモン mRNA の局在観察」
- 17 山本 直人 妹尾 久雄 菅沼 信彦 松井 信夫 (名古屋大・環境医学研)
桑山 明夫 景山 直樹 (名古屋大・医・脳神経外科)

「In situ hybridization および immunohistochemistry を用いたラット及びヒトプロラクチン産生腫瘍の解析」

- 1 8 藤本 成明 伊藤 明弘 (広島大・原医研・癌部門)
「エストロゲンによる下垂体腫瘍増殖とエストロゲン・レセプター」
- 1 9 森 浩志 松本 圭史 (大阪大・医・病理病態) 小泉 清 青野 敏博 (大阪大・医産婦人科) 牧野 進 林 幸之 (塩野義製薬油日ラボラトリーズ)
「ラット及びマウスにおける下垂体腫瘍の機能と形態の逆の雌雄差」
- 2 0 齋藤 洋一 早川 徹 最上 平太郎 (大阪大・医・脳神経外科) 森 浩志 松本 圭史 (大阪大・医・病理病態) 森 信太郎 (大阪成人病センター・脳神経外科)
「ヒト・プロラクチノーマに対するプロモクリプチンの作用機構に関する疑問」
- 2 1 岡村 均 井端 泰彦 (京都府医大・第二解剖)
「下垂体後葉におけるペプチド線維終末の分布」
- 2 2 河田 光博 佐野 豊 (京都府医大・第一解剖) 山下 博 (産業医科大・生理)
「尿崩症ラット視床下部・下垂体系の微細構造」
- 2 3 川本 恵一 川島 誠一郎 (広島大・理・動物学)
「下垂体除去による後葉ホルモン産生ニューロンの可塑性の検討」
- 2 4 千葉 晃 (日本歯科大・新潟歯学部) 木間 義治 (新潟大・理) 伊藤 正毅、木間 信治 (新潟大・医)
「軟骨魚類視床下部の電顕的ならびに組織化学的検索」
- 2 5 山中 聡 木間 義治 (新潟大・理) 佐野 豊 上田 秀一 (京都府医大・第一解剖)
「円口類および軟骨魚類の視床下部・下垂体系におけるセロトニンニューロンの免疫組織化学的研究」
- 2 6 西山 慶治 外崎 敬和 伊藤 司 (福島県立医大・第一解剖)
「HRP 法によって同定された視床下部における MSII 放出抑制ニューロンの光顕的ならびに電顕的研究」
- 2 7 上田 秀一 山田 久夫 河田 光博 佐野 豊 (京都府医大・第一解剖)
「ホ乳類視交叉上核におけるアミンおよびペプチドの分布」
- 2 8 山田 静弘 見上 晋一 (岩手大・農・家畜解剖) 長谷川 喜久 (群馬大・医・産婦人科)
「鳥類視床下部におけるトリ LIRII の分布について」
- 2 9 塩田 清二 佐藤 明吉 中井 康光 (昭和大・医・第一解剖)
「GRF ニューロンのアミン、TRH 含有ニューロンによる神経支配」
- 3 0 村上 志津子 松本 明 新井 康允 (順天堂大・医・第二解剖)
「視床下部組織移植による排卵誘発」
- 3 1 高田 耕司 (早大・理工学研) 石居 進 (早大・教育・生物)
「ヒキガエルのゴナドトロピンの精製」
- 3 2 山内 洋 石居 進 (早大・教育・生物)
「ウシガエル精巢のゴナドトロピン受容体」
- 3 3 窪川 かおる 石居 進 (早大・教育・生物)
「ウシガエル肝臓のゴナドトロピン受容体」

- 34 安東 宏徳 石居 進 (早大・教育・生物)
「マグロゴナドトロピンの精製の試み」
- 35 小林 牧人 金子 豊二 会田 勝美 羽生 功 (東大・農・水産)
「雌雄キンギョの産卵行動時における血中 GH およびステロイドホルモン量の変化」
- 36 服部 眞彰 小沢 和典 若林 克己 (群馬大・内分泌研・ホルモン測定センター)
「ラット下垂体 LH の末端糖鎖の不均一性と活性」
- 37 関 隆 牧野 恒久 飯塚 理八 (慶応大・医・産婦人科)
「灌流実験系を用いたラット下垂体前葉細胞のゴナドトロピン分泌動態」
- 38 針谷 敏夫 星野 一正 (京都大・医・第三解剖) 中山 和久 中西 重忠 (京都大・医・免疫研) 妹尾 久雄 (名古屋大・環境医学研)
「マウスプロラクチン cDNA のクローン化と構造解析」
- 39 野尻 浩 藤原 守 兵藤 晋 浦野 明央 (埼玉大・理・生体制御学)
佐藤 盛幸 (協和発酵東京研究所)
「合成オリゴヌクレオチドによる AVP mRNA の *in situ* hybridization」
- 40 藤原 守 兵藤 晋 野尻 浩 浦野 明央 (埼玉大・理・生体制御学)
佐藤 盛幸 (協和発酵東京研究所)
「高張食塩水飲水時のラットバソプレッシン mRNA の増加」
- 41 宮本 薫 長谷川 喜久 福田 正樹 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦人科)
寒川 賢二 松尾 寿之 (宮崎医大・第二生化)
「卵巣性インヒビンの精製とその性質」
- 42 長谷川 喜久 宮本 薫 福田 正樹 高橋 義孝 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦人科)
「卵巣性インヒビンの RIA」
- 43 福田 正樹 宮本 薫 長谷川 喜久 五十嵐 正雄 (群馬大・医・産婦人科)
「インヒビンの作用機序」
- 44 田中 滋康 (群馬大・内分泌研・形態部)
「フェリチンおよび金コロイドによる多重標識法」
- 45 安達 透 (徳島大・医・第二解剖)
「電顕免疫組織化学へのコロイド金の応用」
- 46 塩坂 貞夫 (大阪大・医・高次神経研・解剖)
「電顕免疫組織化学とトレーサー法とのコンビネーション」
- 47 小岩井 一倫 石 龍徳 菊山 栄 (早大・教育・生物)
「視床下部ホルモンによる両生類プロラクチンの分泌調節」
- 48 野上 晴雄 石川 博 (慈恵医大・第二解剖)
「ラット下垂体のプロラクチン合成、分泌、mRNA 含量に体するエストロゲンの効果」
- 49 橋本 尚詞 星野 一正 (京都大・医・第三解剖)
「*in vitro* におけるマウスプロラクチン細胞の分泌顆粒に体する TRH の影響」
- 50 畑中 富美子 (早大・教育・生物) 和田 勝 (東京医歯大・教養・生物)

「長日刺激によるウズラ LH 分泌におよぼす麻酔剤、神経遮断剤の効果」

- 5 1 和田 勝 (東京医歯大・教養・生物) 服部 敦彦 (早大・教育・生物)
「長日刺激によるウズラ LH 分泌の開始機構について」
- 5 2 服部 敦彦 石居 進 (早大・教育・生物) 和田 勝 (東京医歯大・教養・生物)
「ニワトリ LHRII のパルス刺激がウズラ下垂体におよぼす効果」
- 5 3 米山 寛子 石居 進 (早大・教育・生物)
「ウシガエル下垂体に対する哺乳類 LHRII の作用」
- 5 4 田名部 雄一 中村 孝雄 (岐阜大・農) 矢内原 昇 (静岡薬大)
長谷川 喜久 (群馬大・医・産婦人科)
「各種 LHRII の雄鶏雛における生物力価の比較」
- 5 5 谷本 敏 牧野 恒久 飯塚 理八 (慶応大・医・産婦人科)
「LHRII monoclonal 抗体作成の試み」
- 5 6 朴 民根 若林 克己 (群馬大・内分泌研・ホルモン測定センター)
「LHRII に依するモノクローナル抗体の作成とその性質」
- 5 7 矢内原 昇 星野 稔 喜志多 達 望月 透 (国立生理研)
矢内原 千鶴子 (静岡薬大)
「Helodermin 様免疫活性の哺乳動物組織における存在」
- 5 8 矢内原 千鶴子 竹田 康男 矢内原 昇 (静岡薬大)
「新しい神経ペプチド、ガラニンの脳内分布」